

令和7年度実施

令和8年度 新入生対象

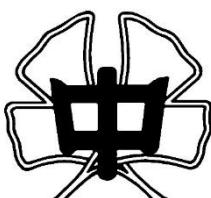
学校説明会資料

- 1 校長挨拶
- 2 教育内容等について（教務部教務）
- 3 生活指導について（生活指導部）
- 4 PTA会長挨拶
- 5 質疑応答

＜以下の資料を同封しております。お確かめください。＞

- 1 学校説明会資料（この冊子）
- 2 学校案内
- 3 すみだ川（PTA広報誌）
- 4 標準服について 2部
- 5 参加記録カード

※参加記録カードは、お帰りまでに二次元コードを読み込み、必要事項を入力していただぐか、参加記録カード(紙面)に必要事項を記入し、ご提出ください。



中央区立日本橋中学校

あ い さ つ

本日は、学校説明会にご来校いただき誠にありがとうございます。令和7年度の1学期は、東日本橋校舎で予定通り、学習発表会・運動の部、各学年の宿泊行事等、すべての行事を行うことができました。2学期からは浜町校舎での生活が始まりました。引き続き教育的な価値や意義を見直しながら、教育活動を推進してまいります。

さて、本校は、第53回目の新入生をお迎えすることになります。これまで、保護者、地域の皆様の温かいご支援、ご協力をいただき、特色ある教育活動を展開してまいりました。

特に学習発表会(運動の部・舞台の部・展示の部)や生徒会、部活動等を中心に、日本橋中学校の生徒たちは、自主的・主体的に取り組んでいます。このような活動を通して、一人一人の資質・能力を高め、主体的 対話的で 深い学びにつなげています。

これは、令和3年度から完全実施となった学習指導要領の理念に通じるもので、本校の素晴らしい特色であり、自校への誇りを育んでいると考えております。

また、日本橋中学校は、「あいさつ」「校歌」「人」を大切にする学校です。あいさつの言葉に、明るい生徒の姿、一体感など、日本橋中学校の校風は息づいています。それは、一言で言うと、日本橋中学校を今まで創りあげてきた、生徒、教員、保護者、地域の方々による「伝統」の力にほかなりません。

令和8年度に入学した生徒が、毎日「学校に通うのが楽しい」、卒業するときには、「日本橋中学校で学んでよかったです」と思うことができる学校でありたいと願っています。浜町校舎においても学力保障、体力保障、進路保障はもとより地域や保護者の皆様とともに学校像「凛として確かな学びで大きく伸びる日本橋 心通わせ夢かなう学校」を目指して、全校一致の指導体制を確立し、教職員一人一人がもてる力を最大限に発揮する教育活動を展開していきます。本校の特色である地域貢献、各種行事、ボランティア活動など、地域と一体となった教育を江戸情緒の香り漂う伝統と文化の街「日本橋」で推進してまいります。

保護者の皆様と教員が、ともに手を携えてお子様の健全な学びの実現に向けて歩んでいきますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

校長 平野 雅仁

中央区立日本橋中学校教育理念



教育目標

- 1 考える人になろう
- 2 心ゆたかな人になろう
- 3 たくましい人になろう
- 4 みんなのためにつくす人になろう

校 歌

隅田川のきらめく
流れ流れ
光に映え雲を写して海にそそぐ
師の教えゆたかに及んで
健やかにのびる若い心

学校像・生徒像

- 「凛として、確かな学びで大きくなる日本橋、心通わせ夢叶う学校」
「輝く未来を語り合い、創造すること
のできる生徒」の育成



子どもは未来・希望

校名の由来・地域

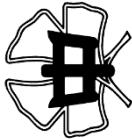
- 新校名を記念して、平成3年5月に設立された「東京都中央区立日本橋中学校」の校碑 日本橋中学校の伝統と文化の重みを象徴
- 地域貢献型の部活動 「吹奏楽部」「ダブルダッチ部」
- 千代田公園の案内板には、千代田尋常小学校・臨幸記念碑・御幸通りの由来

学びの連続

- 「確かな学力」の定着と向上
- タブレットの活用(個別最適と協働的な学び)
- 個に応じた指導の充実(国語・数学・英語)
- 授業規律の徹底、落ち着いた環境での学習
- 「分かった」や「できた」の実感をもたらせる授業
- 「生活と学習のサプリメント」の活用や各主検定の取組で、個別最適化の指導の充実

キャリア教育・自立

- 未来につながる生き方講演会 (各界で活躍する方々のお話)
- 職場体験等活動 (1, 2年)
- 進路説明会(3年)
- 汎用的な力の育成
- ・コミュニケーション能力
- ・自ら課題を発見し、解決を図る力
- ・変化や未知の問題への対応力
- ・論理的な思考力、表現力
- ・協調性、合議に至る話し合い
- 学習指導要領の実施に伴う指導と評価の一体化
- ・学びが続ける力



令和7年度 学校経営計画(概要版)

令和7年4月1日
中央区立日本橋中学校
校長 平野 雅仁

本校の教育目標

○考える人になろう ○心ゆたかなる人になろう ○たくましい人になろう ○みんなのためにつくす人になろう
目指す学校像 「凜として 確かな学びで大きく伸びる日本橋 心通わせ夢叶う学校」
目指す生徒像 「輝く未来を語り合い 創造することのできる生徒」

具体的な学校の姿		地域愛や奉仕の心をもつ生徒を育て保護者地域の信頼に応える学校
生徒一人を大切にした学習指導で確かな学力が向上する学校	充実した体験活動や人間関係で豊かな人間性をはぐくむ学校	「みんなのためにつくす人」を育成するためには、地域活動等への積極的な参加を促し、ボランティア精神を醸成する。(生徒会活動の活性化)
「考える人」を育成するために各教科の年間指導・評価計画の充実を図る。(評価の妥当性・信頼性)	(1) 人権教育の徹底を図り、いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見解決に努める。(初期対応) (2) 少人数、習熟度別指導で個に応じた指導を充実させる。 (3) 基礎基本の確実な定着を図る。 (わかる・できる喜びのある授業を展開)	(1) キヤリア教育を充実させ、望ましい未来を創造する力を育む。 (地域人材の活用・よりよい人間関係) (2) 東京五輪大会レガシーや体育的行事、連合陸上大会等、体力向上・スポーツ教育を推進する。 (3) 食育やがん教育等を充実させ、健康・運動に関する主体性を育てる。 (4) 講演会等の体験活動を充実させ、自己向上させようとする意識を高める。 (未来につながる生き方講演会等)
・課題探究的 ・協働的な学び ・タブレットや各種検定、サプリメントを活用し、学習習慣の確立を図る。(特色ある教育)	(1) 各教科の年間指導・評価計画の充実を図る。(評価の妥当性・信頼性) (2) 少人数、習熟度別指導で個に応じた指導を充実させる。 (3) 基礎基本の確実な定着を図る。 (わかる・できる喜びのある授業を展開)	(1) 体験活動に主体的に取り組ませ、達成感や自己肯定感を育む。 (自己指導能力の育成) (2) 自主的・主体的な活動に進んで取り組ませ、学校・学年・学級等の所属意識を高める。 (風土の醸成・自己肯定感を高める)
教職員が「生徒に身に付けてほしい力」を考え、自ら行動する学校 ○生徒に信頼を得られる授業力 ○生徒一人一人を大切にした言動 ○生徒や保護者が相談しやすい姿勢 ○生徒や保護者が充実した環境整備	○丁寧な保護者への連絡(特にによるお問い合わせ) ○学校行事の充実(環境の変化への対応) ○広報活動の充実(各種たより等)	保護者・地域・学校が連携した学校 ○地域行事への積極的な関わり ○広報活動の充実(各種たより等)

教育内容等について

1 中学校の学びのスタイル

	小学校	中学校
授業者	学級担任制 (専科以外は、担任が授業する)	教科担任制 (各教科の先生が担任)
教科	外国語が入り9教科 ①算数 ②図工 ③家庭	9教科 ①数学 ②美術 ③技術・家庭
授業時間	45分授業	50分授業
その他		授業形態:国語、数学、英語は少人数授業 授業時数:週29コマ

2 生徒の活動 1週間の時程

時間	月	火	水	木	金
8:20	登 校				
8:25	学活	学活	学活	学活	学活
8:35	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
8:45					
9:35	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時
9:45					
10:35	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時
10:45					
11:35	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時
11:45					
12:35	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時
13:05	給食	給食	給食	給食	給食
13:30	清掃・昼休み	清掃・昼休み	清掃・昼休み	清掃・昼休み	清掃・昼休み
14:20	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時
14:30			学活 14:55 下校		
15:20	6校時	6校時		6校時	6校時
15:35	学活	学活		学活	学活
放課後	下校	下校		下校	下校
	部活動など	部活動など		部活動など	部活動など

3 教科別・学年別年間授業時数 ()内は週あたりの授業時数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技・家	英語	道徳	特活	総合	週時数
1年	140 (4)	105 (3)	140 (4)	105 (3)	45 (1.3)	45 (1.3)	105 (3)	70 (2)	140 (4)	35 (1)	35 (1)	50 (1.4)	1015 (29)
2年	140 (4)	105 (3)	105 (3)	140 (4)	35 (1)	35 (1)	105 (3)	70 (2)	140 (4)	35 (1)	35 (1)	70 (2)	1015 (29)
3年	105 (3)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	35 (1)	35 (1)	105 (3)	35 (1)	140 (4)	35 (1)	35 (1)	70 (2)	1015 (29)

4 主な年間行事(令和7年度)

1学期		2学期		3学期	
4月	始業式 入学式 対面式 保護者会 部活動オリエンテーション 全国学力調査[3年] 柏学園リエンテーション[1年] 離任式 部活動保護者会	9月	始業式 TGG校外学習[2年] 連合陸上大会 生徒会役員選挙 中間考査	1月	始業式 三者協議会 連合作品展 私立高推薦入試[3年] 都立高推薦入試[3年]
5月	学習力サポートテスト PTA総会 学習発表会(運動) 修学旅行[3年](関西) 移動教室[2年](長野)	10月	学習発表会(舞台) 生徒会総会 進路説明会② 職場体験[2年] 校外学習[1年] 三者面談[3年]	2月	職場に関わる講演会[1年] 校外学習[2年] 私立高一般入試[3年] 都立高一次入試[3年] 学年末考査
6月	身体計測 進路説明会① 期末考査	11月	期末考査 開校記念日 未来につながる生き方講演会 連合音楽会[2年]	3月	クリーンデー[3年] 卒業遠足[3年] 食育講演会[3年] 球技大会 卒業式 修了式
7月	SOSの出し方授業[3年] 道徳授業地区公開 救命講習会[2年] 東日本橋校舎 閉校式 保護者会 大掃除 終業式	12月	三者面談 薬物乱用防止教室[1年] がん教育[2年] 保護者会 大掃除 終業式		・土曜授業日…年間6回 (公開日は4回)

夏季休業中	三者面談
-------	------

新入学予定者説明会
令和8年2月14日(土)予定

5 教育活動について

(1)確かな学力の向上

- ・特に学力が定着していない生徒に注目して少人数指導や習熟の程度に応じた授業改善と一斉指導の中での個に応じた指導の改善を進めるとともに、授業スキル、学習スキル、社会的スキルの充実を図り、確かな学力の向上を目指します。
- ・学習意欲と向上心を高めるため、各種(英語、漢字)検定に挑戦させ、進学に有利な資格の取得と確かな学力の向上を図ります。また、生徒全員が英語検定・漢字検定へ挑戦する場を設定するとともに、受検者全員が卒業までに各検定において3級取得を目指します。

(2)サプリノートの活用と生活指導の充実

- ・学習指導を徹底し、家庭学習の習慣化及びレディネス指導の充実を図ることにより、家庭との協同による学習指導の充実と基本的生活習慣の確立を目指します。

(3)地域貢献型の部活動の充実

- ・全国レベルの吹奏楽部のマーチング、区内小学校との連続性を考慮し設置した都内でも希少なダブルダッヂ部は、地域や卒業生、保護者に支えられ活発な活動を行っています。これらの教育活動の成果を役立てるという考えに立ち、地域活動に積極的に参加し、地域の要請に応える貢献活動をさらに充実させるため、吹奏楽部、ダブルダッヂ部の活動の維持と向上を図ります。

運動系	ダブルダッヂ バレーボール 野球 陸上競技 バドミントン バスケットボール ソフトテニス(※) 剣道(※)
文化系	吹奏楽 書道 美術 パソコン

(※)新規募集停止中の部活動になります。

(4)学校情報の発信

- ・学校だより等のお知らせをホームページやtotoru(保護者連絡ツール)で積極的に学校情報を発信し、関係機関に本校の教育活動への理解と支援を促します。また、地域との連携を深め、積極的に生徒に社会体験や奉仕活動、地域行事へ参加させるなどして、日本橋地区唯一の公立中学校として地域に開かれた学校を目指します。

6 進路指導について

(1)進路指導についての基本的方針

- ・進路学習を通し、自己理解を深め将来の進路・方向性を選択できる能力の育成を図り、自らの意思と責任で自己の進路を選択する資質や能力、態度を育てていきます。
- ・キャリア教育の視点に立った職場体験学習を実施し、望ましい勤労観・職業観を育み、人々の働く様子から自らの生き方を見付けることができるよう支援していきます。そのため、1年時には、働くことを考える職業講話で働く意義を考え、2年時には実際の体験となるように工夫しています。
- ・キャリア・パスポートを活用し、継続した進路指導を計画的・組織的に展開し、生徒一人一人の望ましい勤労観・職業観を身に付けさせるキャリア教育を充実させていきます。
- ・文部科学省の「全国学力・学習状況調査」、都の「学力向上を図るための調査」や区の「学習力サポートテスト」等の結果を活用して進路指導資料を整備していきます。

(2)卒業生の進路先 … 次頁掲載

令和7年度入試 進学先一覧

国立

お茶の水女子大学附属高等学校
筑波大学附属駒場高等学校

都立学校

青山高等学校
浅草高等学校
足立新田高等学校
上野高等学校
江戸川高等学校
園芸高等学校
葛飾商業高等学校
北園高等学校
江北高等学校
小松川高等学校
駒場高等学校
忍岡高等学校
芝商業高等学校
城東高等学校
新宿高等学校
墨田川高等学校
総合工科高等学校
第三商業高等学校
戸山高等学校
日本橋高等学校
農産高等学校
晴海総合高等学校
日比谷高等学校
広尾高等学校
深川高等学校
文京高等学校
本所高等学校
目黒高等学校
六郷工科高等学校

他県公立

石川県立工業高校
茨城県立大洗高等学校
熊本県立小川工業高等学校

都内私立

足立学園高等学校	正則学園高等学校
郁文館高等学校	ゼロ高等学院
郁文館 ID 学園高等学校	専修大学附属高等学校
郁文館グローバル高等学校	大智学園高等学校
岩倉高等学校	大東文化大学第一高等学校
上野学園高等学校	玉川聖学院高等学校
S高等学校	中央学院大学中央高等学校
江戸川女子高等学校	中央大学高等学校
N高等学校	中央大学附属高等学校
大原学園高等学校	貞静学園高等学校
大原美空高等学校	東京実業高等学校
開成高等学校	東京成徳大学高等学校
学習院高等学校	東洋高等学校
関東国際高等学校	東洋大学京北高等学校
関東第一高等学校	二松学舎大学附属高等学校
錦城学園高等学校	日本工業大学駒場高等学校
慶應義塾高等学校	日本女子体育大学付属二階堂高等学校
京華高等学校	日本体育大学荏原高等学校
京華女子高等学校	日本大学第一高等学校
麹町学園女子高等学校	日本大学第二高等学校
江東服飾高等専修学校	日本大学鶴ヶ丘高等学校
國學院高等学校	羽田国際高等学校
国際基督教大学高等学校	文京学院大学女子高等学校
駒込高等学校	文教大学附属高等学校
駒澤大学高等学校	法政大学第二高等学校
実践学園高等学校	朋優学院高等学校
品川エトワール女子高等学校	保善高等学校
品川翔栄高等学校	堀越高等学校
芝浦工業大学附属高等学校	明治学院高等学校
芝国際高等学校	明治大学付属中野高等学校
淑徳高等学校	明治大学付属明治高等学校
淑徳巣鴨高等学校	目黒学院高等学校
昭和第一高等学校	目黒日本大学高等学校（通信制課程）
巣鴨高等学校	屋久島おおぞら高等学校
成城学園高等学校	早稲田大学高等学院
正則高等学校	

他県私立

埼玉栄高等学校	富山みらい高等学校
専修大学北上高等学校	盛岡大学附属高等学校
獨協埼玉高等学校	立教新座高等学校

日本橋中学校の生活指導について

1. 本校の生徒指導の目標

生徒指導の目的(生徒指導提要第1章生徒指導の基礎1.1.1(2))

生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えるとともに、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支えること。

日本橋中学校の生徒指導の目標

最大の目標：生徒一人一人が自己指導能力を獲得する

上記の最大目標を達成するために、以下4つの目標を掲げる。

①自己存在感の感受 ②共感的な人間関係の育成 ③自己決定の場の提供 ④安全・安心な風土の醸成

2. 学校生活の主なきまり

学校生活が、誰にとっても安心で、安全な場所になるために、本校では「きまり」を設けています。

(1) 登校・下校について

- 登校時刻は、原則として8時から8時20分とします。8時20分のチャイムで席に着いていなければ遅刻になります。
- 一般生徒の下校時刻は5時間のときは**14時40分**、6時間のときは**15時40分**です。
部活等で残留する生徒は、
最終下校 (3月～10月) 18時30分、(11月～2月) 18時00分 です。
- 登下校の際は、定められた通学路を通りましょう。
無断で寄り道をせず、交通ルールを守りましょう。
自転車での登校は認めていません。

(2) 服装等について

①服装：学校指定の標準服とします。

1年を通して

ブレザー / 長袖シャツ or 半袖シャツ / スラックス or スカート / ネクタイ or リボンを着用します。(※夏季は、学校指定の紺ポロシャツを着用してもよい)

- 学校指定のベスト、セーターについては、1年を通して、着用を認めます。
ただし儀式的行事(始業式、終業式等)では、着用しない。
- ベルトは黒、こげ茶の革のベルトとし、装飾不可。
- 靴下は白・黒・紺・グレーの無地のスクールソックス(ワンポイント可)とする。
※衣替え期間は設けておらず、自分で気候や体調等を考慮して決めてください。
ただし儀式的行事(始業式、終業式等)については、服装を統一します。

②靴

・通学靴：白・黒・紺・グレーを基調としたひも付きの運動靴

(他の色のラインが入っているものは可)

・**体育館履き**：学校指定の靴

③リュック

・通学用のリュックは学校指定のものとします。

・サブバックは学校指定のものとし、体育着やジャージなどを入れます。

(3) 頭髪等について※受験等の姿を基準とします。

- ・学習支障のない頭髪を心掛ける。
- ・髪が肩にかかる場合は、ゴム紐（黒・茶・紺）で結ぶ。
- ・髪の毛をとめるものは、黒・紺の細いヘアピンまたはパッチンピンを使用する。
- ・染色、脱色等の加工は認めない。
- ・ミサンガ、ピアスなどの装飾品、色付きリップ、マニキュア、アイプチなどの化粧品、整髪料は使用しない。

(4) 持ち物について

- ・持ち物には氏名を記入してください。
- ・不必要なお金は持参しないでください。
必要があつて持ってきた場合は、朝のうちに担任の先生に預けましょう。
- ・リュック等に落書きをしたり、シールを貼ったりすることは、禁止です。
- キーホルダーなどの飾りは、原則1つまでとし、大きさやデザインは節度あるものとする。
- ・カッターなどの刃物類は、学校に持ち込まないでください。
- ・原則、携帯電話やスマートフォンは学校に持参してはいけません。
- ・登下校時のみ、腕時計の着用を認める。原則、自己で管理する。
秒針の時計。タイマーやアラーム機能のない物。高価な物は控える。

3. 専門委員/部活動について

【委員会一覧】

委員会	主な活動内容(令和7年度浜町校舎での活動予定)
学年委員会	・学年集会の運営 ・生活改善、発展の取り組み
生活委員会	・朝の挨拶運動 ・傘立ての管理
整美委員会	・清掃点検・清掃用具の補充(随時)、不燃物ゴミ捨て ・ロッカ一点検(委員会終了後) ・カーテン回収(学年末)
保健委員会	・換気(冬期・随時) ・水質検査・ハンドソープ補充(委員会終了後)
給食委員会	・配膳台、白衣クリーニング出し(学期末) ・給食準備/片付けの呼びかけ(毎日) ・リクエスト・セレクト給食アンケート
広報委員会	・朝・昼の放送(毎日)・朝礼の準備・片付け(随時) ・リクエストアンケート(イベント時期)・広報誌きらら作成(学年末)
図書委員会	・本の貸し出し(随時)・図書室、学級文庫の整理(委員会時) ・未返却者への呼びかけ(随時)・ポップ作成(新刊入庫時)

【令和7年度 開設部活動の一覧】

運動部	(※)ソフトテニス部 ・野球部 ・バスケットボール部 ・陸上競技部 ・バドミントン部 (※)剣道部 ・バレーボール部 ・ダブルダッヂ部
文化部	・吹奏楽部 ・書道部 ・パソコン部 ・美術部

(※)新規募集停止中の部活動となります。

